



写真=保母さんのお話をきく園児たちと完成した園舎

(このページを保存してください)

新しい園舎で

保育はじまる

— 魚津愛育園 —

魚津愛育園は、鉄筋コンクリート二階建てに改築中でしたが、このほど完成し、12月から新しい園舎で保育がはじまりました。

新園舎は、のべ面積八百五十四平方メートルで、一階には事務室、保健室、保育室、調理室、ポイラー室など、二階にはほふく室、乳児室、遊び室(百九十二平方メートル)などがあります。

市内の保育園では、はじめての鉄筋二階建てで、温風暖房装置、水洗便所(一・二階)、給食リフトなどもとりつけられ、また、保育室も広くなっています。総工費は四千七百万円。

人口のうごき (11月末)

世帯数	11.815世帯	
人口	(男)	22.704人
	(女)	24.675人
出生	(男)	37人
	(女)	35人
死亡	(男)	16人
	(女)	12人
転入	(男)	50人
	(女)	89人
転出	(男)	50人
	(女)	73人

市民のみなさん、あけましておめでとうございます。

ことは、市制が施行されて二十を迎え、躍動する青年期に入る意義深い年であると思ひます。

新しい都市づくりをめざし、昨春秋、魚津市総合計画基本構想ができあがりました。これは第一に住民福祉を充実した明るい安全都市の建設、第二に県東部における中枢拠点都市の建設第三に創造性のゆたかな文化都市の建設を目標としており、この実現に努力したいと考えております。また、新川広域圏の中核都市として、積極的に広域行政をおしすすめ、地域振興の原

動力となるよう意を新たにすものであります。

ことしの市の施策の一端を申し述べますと、第一に市道の改良をはじめ、都市計画街路網の整備、都市改造事業など、継続



魚津市長 高野 宗雄

市制二十周年を迎え 躍進する年に

事業を推進し、交通対策の拡充をはかるとともに、ごみ焼却場の年度内完成につとめ、清潔なまちづくりに努力したいと思ひます。

つきに教育面におきましては

新年のあいさつ

あけましておめでとうございます。昭和四十七年のすがすがしい新春を迎え、みなさんのご清福とご繁栄を心からお祈りします。

かえりみますと、昨年はドルショックなど一連の経済変動にもかかわらず、市民のみなさんのためまい努力と英知が発揮されて、まず順調な繁栄のうちに越年されましたことを心から祝福申し上げます。

一面、市政におきましても、なお不平不満がございますが、明るく住みよいゆたかなまちづくりのため、市民のみなさんのご協力が結集しまして、着

とくに老朽校舎の危険度合など勘案し、遂次改革をすすめて行くこととし、また一部不完全なものについても十分意をつくしたいと考えております。

社会福祉については、福祉施

設などの整備拡充と、保育児の定数増をはかり、新設もあわせて検討したいと考えております。農業については、農業振興地域の指定と相まって、山村の振

実な伸展を示しているものと確信します。しかし、激動する経済界の渦中であって、一部企業関係で、例年に類をみない不振の声が聞かれ、また、市民生活をおびやかす道路交通問題、産



市議会議員 中尾 政一

勇断をもって広域行政を

業公害問題などが発生しております。

市民のみなさんからは、教育福祉の各施設、道路の改良、産業振興など全般にわたっての要望が山積しております。ここに

して、みなさんとともに着実に一歩一歩すすみたいと念じております。

また、市の前途には、広域圏事業、さらにすすめて広域行政の推進がまたれております。本

興をはかり、また、ほ場整備事業を継続実施するとともに、商業についても、とくに不況の深刻化にともなう対策を積極的に講じ、既存中小企業の指導育成に意をそそぎたいと思ひます。

また、企業誘致として、懸案の吉田工業の用地の取得には全力を傾注し、地域開発をはかりたい所存であります。

これらの施策を推進するにあたっては、市民のみなさんのご協力を深くお願い申し上げますとともに、新春にあたり、みなさんのご健康とご多幸を心からお祈りいたします。

市は、当然その中心都市としてもっとも能率的な運動をすすめるなければならぬと信じます。日々に進展する社会情勢下にあつて、機熟すれば一丸となり、勇断をもって事にあたる決意がなければ、真に地域住民のしあわせは得られないという緊迫感を覚えるのであります。

こうした輝かしい前途と、情勢の厳しい時代にあつて、みなさんの付託にこたえようとする私どもは、襟を正して、よりよき市政の繁栄に向つて邁進したいと覚悟を新たにしております。

本市の栄光とみなさんのご多幸を心からお祈り申し上げます。

新しい都市への発展をめざす 総合計画基本構想

魚津市総合計画基本構想が12月市議会において議決されました。この基本構想は、昭和60年を目標年度において、新しい都市への発展をめざし、行政の総合的、計画的な運営をはかるビジョンです。この大綱にもとづき、総合計画審議会において具体的な計画や施策がこれから検討されることになっていきます。この構想のねらいは、次の三つの柱を目標にしています。

調和のある住みよいまち

生産、生活、余暇と、交通の調和のとれた人間行動の結びつきがこれからの市民生活の基本と考えられます。これらの行動が市内で秩序だつて行なわれ、土地利用や交通体系を機能的にまとめるよう地域構成がはかられ、生活環境施設の整備と福祉の向上がすすむとともに、災害防止対策が構じられて住みよいまちになるようにする。

ゆたかなまちに

農水工商を一体的に考え、地域的特性を生かして市民生活との調和のうえに、生産性の向上につとめて、市民所得の増大がはかられるとともに、観光的資源について

清掃に関する条例など可決

吉田工業工場誘致特別委員会も設置

12月例会
市議

12月定例市議会は、11日から18日までひらかれ、一般会計補正予算七千三百余万円、国保事業会計補正予算一千七百余万円、魚津市総合計画基本構想案など審議され、十七議案が可決されました。

まず、11日ひらかれた市議会には市長から提案理由の説明、14日には代表質問や一般質問があり、そのあと各議案は常任委員会へ付託されました。さらに18日には、各常任委員長の付託案件の審査報告があり、十六議案が原案どおり可決、決算認定の五議案は決算特別委員会に付託され、継続審査されることになりました。

このあと、固定資産評価審査委員に中村徳繁氏（六十二歳、上村木）が再選されました。ひきつづき請願、陳情三十五件を採択、さらに「繊維の政府間協定に関する決議書」も採択されました。

また、吉田工業の工場誘致特別委員会を設置して委員に七議員が選ばれました。

おもな議案

▽一般会計補正予算

歳入歳出額七千三百八十六万円追加され、予算総額は二十一億六千四百四十七万円となりました。

歳出では、人事院勧告による職員給五千七百万円、新川広域圏事務組合分担金一千六百万円、西部中体育館床下舗装百三十万円、吉島小給食器具購入や用地借上費に三百三十四万円など計上されました。また、除雪対策費や道路修繕費ほか三百十六万円、共同育苗施設設置に三百三十三万円、新川育成牧場組合負担金二百五十八万円など見込まれました。

いっぽう収入には、地方交付税五千三百三十万円、市税九百五十万円、国県支出金五百五十八万円、市債七百万円などがあてられました。

▽廃棄物の処理および清掃に関する条例

清掃法の改正により条例が設定されたもので、特別清掃区域を廃止し、一般廃棄物の処理区域を五十戸以上の区域とし、市長が区域を指定することになり、いままでの清掃区域が拡張されました。廃棄物は、日常生活から排出さ

れるものと、事業活動により排出される産業廃棄物に区分し、一般廃棄物の処理は原則として市の清掃事業におき、事業活動の廃棄物の処理には、事業者が責任を有することになりました。

▽健康観察者医療審議会条例

市が実施した住民健康調査にもとづき、経過の観察を要するものについて、専門的な知識経験を有する人に、その観察経過、治療の

要点などを諮問するため、審議会が設けられることになりました。

▽大気汚染等にもなう療養措置者に対する医療費の助成条例

大気汚染などの原因によると推測される疾病者に医療費を助成することにになりました。

条例の適用を受けられる人は、市内に住所を有し、その居住期間が引き続き三年以上で、健康観察者医療審議会において、治療の必要があると認め、市長が認定した人です。助成は、その人が支払った医療費のうち、他の条例などによって助成を受けた額を控除した額で、期間は市が必要と認められた期間となっています。

も活用がはかられ、ゆたかなまちになるようにする。

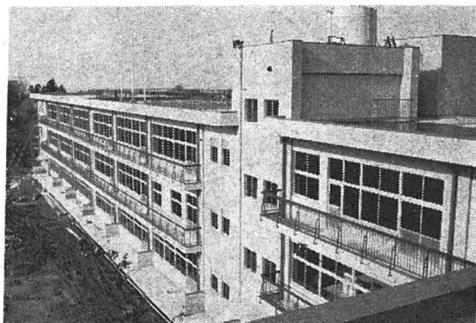
文化的香り高いまちに
急速にしかも多様化している社会の変化に対する適応力を養うため、教育の場も社会全体に広がりつつあることから、人格完成をめざし、個人の価値を高めながら、市民資源の向上と能力の開発が積極的に行なわれる。そして教育施設が整備され、それぞれの教育にふさわしい内容が充実され、近代的文化を創造する都市づくりがすすんで、文化的香り高いまちとなるようにする。

1月新校舎で授業

吉島小学校

吉島小学校の第二期工事ができあがり、加積、天神教場に分れて授業をしていた四百九十八人の児童たちは、三学期から新しい校舎で仲よく勉強できることになりました。

統合した吉島小学校の校舎は、吉島地内に一万六千五百平方メートル敷地を求め、昭和45年から三カ年計画で建設がすすまれています。二カ年で一応校舎だけが完成しました。新しい校舎は、鉄筋コ



ンクリート三階建て、延面積三千二百四十平方メートル、普通教室十四、特別教室三（理科、家庭、音楽室）、特殊学級教室、会議室、保健室、放送室、事務室、校長室、宿直室、機械室各一などがあります。

また温風暖房で、冬期間も快適に勉強できるようになっているほか、ベランダなどもとりつけられています。工事費は第一期三千九百五十四万円、第二期九千九百四十万円、あわせて一億三千八百六十四万円がかけられています。

残る体育館の建設と運動場の整備は第三期工事です。写真Ⅱ完成した吉島小学校校舎



昭和四十七年の新春を迎えるにあたり、なつかしいわが故郷魚津のみなさんへ一言ご挨拶を申し上げます。

遠く故郷を離れて暮している者は、いつもふるさとをなつかしく思うものであります。とくに年をとりますと、ますますその念が強くなるものです。そこで故郷を離れている者は、自然と同郷の者同志の集まりの機会をもちます。

東京では、東京魚津会があつて、ときどき会合をひらき、無理を言つて市長さんにもご出席を願つております。

学校に同じであり、同窓生がときどき集まつております。たとえは東京では魚中会がありまして、会には必ず昔の先生の一人あるいは二人が出席されております。

私は早稲田大学を卒業して、その後永く同校の教授をしておりましたが、昭和三十五年、ホーム・カミング・デーが始められ、毎年一度、学校の創立記念日に、卒業生を交替で招待しております。これは、アメリカ

故郷を思う

川原田政太郎



の大学に習つて始められたのでありますが、久しぶりに母校にきて、同級生や先生に会えるので、たいへん好評を博しております。これは、とりもなおさずお里帰りでありまして、自分が年とつたのも忘れて、昔の学生時代の若さに戻つて大はしゃぎをしております。

われわれ魚津生まれの遠く故郷を離れて生活している者に、もしこのホーム・カミング・デーのような機会が与えられたらどんなにうれしいことでしょうか。

魚津市が、年とともにますます発展していくことは、非常に喜ばしいことであり、今後市民各位のご努力により、いよいよ懇勤（いんぎん）の度を増され、住みよい郷土の建設に邁進されるようお願いするとともに、年の始めにあたり、みなさんのご健康とご多幸をお祈りいたします。

川原田さんは市内本江の生まれ、八十一歳、昭和45年に名誉市民第一号に推挙されており、現在、東京都にお住みになって早大名誉教授、電機応用研究所長をつとめられております。

七百四十余名の門出を祝つて

15日に成人式

1月15日は成人の日です。この日は「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます日」として、全国各地で二十歳になった人々を祝う成人式が行なわれます。

魚津市でも成人式を1月15日午前10時から市民会館で行ないます。ここの成人式は、昭和26年4月2日から昭和27年4月1日までに生まれた人です。市教委で調べたところ、市内では男三百三十八名、女四百六名あわせて七百四十四名の人たちがめでたく成人式を迎えられます。

また、成人式には優良青年として黒田治（二十四歳、青島）、住

田啓（二十二歳、吉島）、雛形功（二十五歳、金山谷）の三人が表彰されます。

なお、成人式の後、午前11時から市民会館で、各校下代表の成人者二十六名と、市長や教育委員などを囲んで座談会「はたちのつどい」がひらかれます。

成人式には心の晴れ着で

市連青、市連婦、市公民館連絡協議会では、成人式における服装の簡素化を呼びかけています。心身ともに健全なおとなとして、成人式には心の晴れ着で参加しましょう。

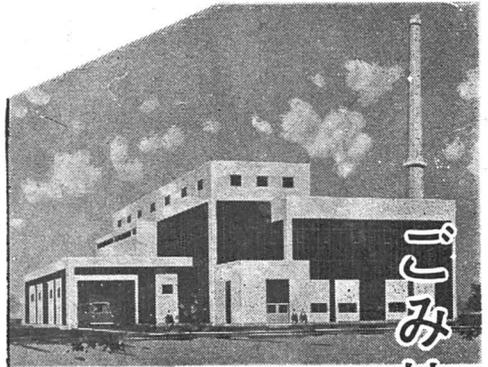
消防団出初め式

消防団の出初め式は1月6日午前9時30分から村木小学校グラウンドで行なわれます。この日、団員四百五十名、消防車十六台が参加、優良団員の表彰や検閲点検し

たあと、中央通りで分列行進、ひきつづき北銀魚津支店付近でいっせい放水、市中パレードをして、防火思想を高めることになっていきます。なお、ことしは大雪が予想され

寄付

- ▽三万円 町三ヶ岩元隆敏
- ▽三万円 本江金盛小三郎
- ▽一万円 友道一区宮島喜一
- ▽一万円 村木追杉秀信
- ▽一万円 大町石倉清一
- ▽二万円 吉島富居三郎
- （以上香典返し）
- ▽一万五千元 魚津自動車学校
- ▽一千元 鴨川町伊東宗明
- ▽二千元 諏訪町一区石崎昭男
- ▽三千元 仏田寺崎乙次
- ▽二千四百八十八円 道下信用農協
- ▽二千三百五十九円 魚津警察署
- ▽三千三百五十二円 田上金型
- ▽千八百五十九円 新川信用金庫
- ▽二千六百八十五円 勝楽寺
- ▽三千四百九十二円 真成寺
- ▽千四百二十円 勤労青少年ホーム
- ▽五百七十七円 経田福祉会館
- ▽二千九百六十二円 大泉寺
- ▽三百六十一円 富山相互銀行
- ▽千八百九十円 市役所
- △歳末助けあい募金
- ▽十一万八千二百二十円 社会福祉協議会
- ▽五千元 吉島谷口貞夫
- ▽一万円 北鬼江久保田邦一
- ▽三千元 経田中町南保金作
- ▽五千元 鴨川町青木節三
- △千四百五十円 上村木櫻坂繁
- ▽五千元 文化町後藤やい
- ▽二千元 八代町友田道治
- ▽四千三百九十六円 吉島三共石油産商
- ▽一万円 上野方村下青年団
- ▽一万二千七百七十七円 村木校下青年団
- ▽二千元 下新町稲垣キョ
- ▽二万円 新川信金会長安田倫蔵
- ▽二千九十三円 寺町笹木智賀子



ごみ焼却場を建設

下樺
地内に

一日に九十トン进行处理

このたび一日九十トンの処理能力をもつ西部じん芥焼却場（仮称）が上中島の下樺地内に新川広域圏事業で建設されることになり、12月8日、上中島小学校で起工式が行なわれました。（写真Ⅱ完成予想図）

ふえるいっぽうのみ

私たちの消費生活は、年とともに高度化し、これにともなう家庭具類など耐久消費材もごみとして排出されるようになりました。

市では、昭和39年末に片貝川橋詰めに二十トンの処理能力をもつごみ焼却場を建設しました。当時ごみの排出量は一日に一人五百ポンド程度で、生活がゆたかになるにつれごみの量がふえ、現在では一日に倍以上の三十トン近くなるものと推定されております。このため焼却場の増設が強くのぞまれています。

新川広域圏事業で実施

このたび新川広域圏事業で魚津黒部、宇奈月の八万五千人を対象にしたごみ焼却場が国道八号線が

公害防止に留意

ます車で運ばれたごみは、幅二十センチ、深さ七センチ、奥行四・五センチの入れ物に入れられます。（ここには二日間分のごみが入ります）これをクレーンで炉の中へ投入し、熱風で乾燥させたと、バーナーで七百度から一千度で高温燃焼させます。この高温燃焼により臭気をなくすることができ、燃焼されたごみはロストルから落ちて水でぬらされたあと、コンベアで外へ出されます。

いっぽう粉じんや煙は、水噴射装置や集じん装置の中を通り、高さ四十五センチの煙突から出て行きま

す。このように焼却炉は防じん設備をほどこし、公害防止に重点がおかれた設計になっています。完成は昭和48年2月の予定です。市では、これができあがれば現在三万二千人を対象にした収集区域を四万三千人程度に拡大する計画をたてています。

歳

未だすけあい民謡のつどいが5日市民会館でにぎやかにひらかれ、利益十二万余円は寄付されました。



雪が降っても安心 銀座通りに消雪装置

銀座通り商店街を通っている県道香掛魚津線の北銀座津支店前から荒町三差路間、延長三百六十五メートル（幅員八メートル）にこのほど消雪装置がとりつけられました。この道路は、歩道やアーケードもないため、除雪作業が困難で、しかも買物客にも不便をかけていたものです。この消雪装置は、地下にパイプを埋め一・四メートルに一個ずつ噴水ノズルを設け、やく二千五百平方メートルに毎分〇・八トンの水を散水するものでこれから雪が降っても心配ないとたいへん喜ばれています。



保

健所でひらかれている母子通園施設のクリスマス会のつどいが22日行なわれました。三十人の園児にサンタクロースになった高野市長からプレゼントが贈られたあと、遊戯や童謡、かけ絵などで楽しみました。

予防注射を 検診

百日せき・シフテリア 破傷風予防接種

該当者は、①昭和45年1月1日から同46年6月30日までの出生児（三回接種）と、②45年5月に三回注射を受けたもの（一回接種）です。

- ▽本江、上野方、西布施校下 1月18日（火）
- ▽村木、道下、天神校下 1月19日（水）
- ▽経田、加積、片貝校下 1月20日（木）
- ▽大町、住吉、松倉、上中島 1月24日（月）

場所はいずれも市民会館で、受付時間は午後1時～2時。

乳幼児相談と 保健婦による
家族計画指導 乳幼児の健康相談と家族計画指導

導は、1月12日（水）、26日（水）、午前10時から午後3時まで市役所保健室で行ないます。

医師による健康相談 毎月第
三水曜日
は医師による健康相談日です。
1月は19日午後1時から3時まで市役所保健室でひらかれます。お気軽にご利用ください。



お
せ
ら
し
し
て
く
だ
さ
い。
用
紙
な
ど
く
わ
し
い
こ
と
は
市
教
委
社
会
教
育
課
ま
た
は
公
民
館
へ
お
問
い
合
わ
せ
を。

大町幼稚園児 再募集

市立大町幼稚園は4月から一学期増設することになり園児を再募集しています。

さきの抽せんにもれた人も含めて、入園希望者は願書を1月8日から1月14日までに大町幼稚園または市教委へ提出してください。

県青年の船 派遣団員を募集

富山県では、第二回青年の船派遣団員を募集しています。ことしの青年の船は8月5日から17日までシベリヤ、モスクワを訪問し、国際的視野を広めることになっていきます。

参加団員は百十名で市町村の推薦により派遣されます。資格は魚津市に一年以上居住する年齢満二十歳～二十九歳までの男女で、負担金は一人三万六千円です。参加希望者は、必要書類を1月10日まで居住地の公民館長へ提出

1月は償却資産 申告の月

1月は償却資産の申告の月です。申告にあたっては、①昭和46年1月1日以前に取得した資産、②前年中に減少した資産、③前年中に取得した資産を用紙別に必要事項を記入してください。

償却資産とは、個人が使用し、または法人が事業の用に供している資産のうち、構築物、機械や装置、船舶、車両、運搬具、工具、器具、備品などです。

また、中小企業用の合理化機械など、特別に該当する資産は、用紙の備考欄に該当事項を記入してください。

老齢福祉年金の請求

七十歳以上の老齢者で、また年金の受給権をつけていない人が、数十人おられます。なかには、恩給や所得制限などの関係で申請されない人も見受けられますが、さっそく請求手続きをされて、受給権をつけておかれるようにしてください。

申請には、印鑑、戸籍抄本、住民票謄本各一通が必要で、恩給や遺族年金を受給されている人はその証書をお持ちください。

農業基本調査と意識調査

県では2月1日現在で農業基本調査および農業意識調査を実施します。農業基本調査は、農業を営む世帯のうちやく四分の一を、また農業意識調査はやく十分の一を抽出して、農業行政諸施策の基礎資料



字詰め原稿用紙五枚以内にまとめ、2月未まで富山市堤町通り日本銀行富山事務所内、貯蓄推進委員会へお送りください。本文のほか月別、項目別支出一覧表を添付してください。また、原稿には、住所、氏名、職業、年齢、家族名、家計簿記帳年数、連絡電話番号などを記載してください。

総合庁舎前通り など駐車禁止

12月25日から市内の駐車禁止場所が新設されました。田方町交差点から八幡橋東詰めまでの「総合庁舎前通り」五百五十メートルの区間。

友道大崎進正堂横から田方町石倉治療院前までの総合庁舎裏の高架線沿い通り。時間は午前6時から午後10時まで。

市内局番はまちがわれないように

魚津局の市内局番は11月26日から二ケタに変わりました。局番のかけちがいが一日にやく三千件もあります。電話番号はできるだけたしかめておかけくださるようお願いいたします。

わが家の家計簿 体験談募集

貯蓄増強中央委員会では、家計簿の体験談を募集しています。みなさんの貴重な体験を四百

役所第三会議室でひらかれますからご利用ください。

△日曜、休日の当番医▽
▼1月9日(昼) 本江沢口外科
▼15日(夜) 友道晒屋医院
▼15日(昼) 本江宮元医院
▼16日(夜) 新金屋一丁目森本医院
▼16日(昼) 鳥尻片貝診療所
▼16日(夜) 本江浦田産科病院
▼23日(昼) 本江浦田外科病院
▼23日(夜) 友道扇谷医院
▼30日(昼) 浜経田江幡医院
▼(夜) 北鬼江藤田医院
▼2月6日(昼) 中央通り二丁目榊崎医院
▼(夜) 本江越野医院

今月の納税 市県民税 第四期

納期限は1月31日です。

市役所の夜間専用電話 22局2202番に

市役所の夜間専用電話が1月4日から22局2202番になります。この電話番号は午後5時から翌日午前8時30分までの間に市役所へ電話をおかけになるときに使用いただけます。この番号以外は通話できませんのでご了解願います。

交通事故相談

1～2月の交通事故相談日は、1月19日(水)、2月2日(水)、2月22日(火)です。午前10時から午後3時まで市